

令和8年度宮津市9月補正予算(案)の概要

会 計		補正前予算額	補正予算額	計	対 前 年 同 期 比	
					伸 率	R7 (9月補正後)
		千円	千円	千円	%	千円
一 般 会 計		13,537,533	220,559	13,758,092	6.0	12,979,922
特別 会計	国 民 健 康 保 険 事 業	2,099,802	5,557	2,105,359	△4.5	2,204,293
	介 護 保 険 事 業	2,887,394	58,900	2,946,294	0.4	2,935,463
	そ の 他	650,661		650,661	2.5	634,861
	計	5,637,857	64,457	5,702,314	△1.3	5,774,617
公 営 企 業 会 計		3,126,079		3,126,079	2.9	3,037,030
合 計		22,301,469	285,016	22,586,485	3.6	21,791,569

< 9月補正予算（案）の概要 >

- 一般会計： ふるさと住民登録制度を見据えたモデル事業や観光DXの推進、ドローン輸配送の可能性調査など、未来を見据えた取組を進めるとともに、物価高騰に苦しむ農業・水産事業者への支援、学校施設等への防犯カメラの設置やトイレ洋式化などに係る経費を計上するもの。
- 特別会計： 前年度の決算に基づく国府支出金等の精算（国保特会・介保特会）を行うもの。

令和8年度一般会計歳入歳出補正予算【9月補正・第1号】

歳 入		(単位：千円)		
区 分 款	補正前の 予 算 額	補 正 予算額	補正後の 予 算 額	備 考
1 市 税	2,421,288		2,421,288	
2 地 方 譲 与 税	90,600		90,600	
3 利 子 割 交 付 金	5,000		5,000	
4 配 当 割 交 付 金	25,000		25,000	
5 株式等譲渡所得割交付金	29,000		29,000	
6 法 人 事 業 税 交 付 金	52,000		52,000	
7 地 方 消 費 税 交 付 金	495,000		495,000	
8 ゴルフ場利用税交付金	5,500		5,500	
9 環 境 性 能 割 交 付 金	2,000		2,000	
10 地 方 特 例 交 付 金	20,000		20,000	
11 地 方 交 付 税	4,945,000		4,945,000	
12 交通安全対策特別交付金	1,300		1,300	
13 分 担 金 及 び 負 担 金	71,805		71,805	
14 使 用 料 及 び 手 数 料	281,622		281,622	
15 国 庫 支 出 金	1,810,509	96,233	1,906,742	地方創生臨時交付金(重点支援地方交付金) 28,545 学校施設環境改善交付金 15,990 ほか
16 府 支 出 金	952,955	4,452	957,407	ベビーケアルーム設置促進事業費補助金 3,492 スマート農業実装チャレンジ事業費補助金 630 ほか
17 財 産 収 入	32,512		32,512	
18 寄 附 金	355,250	1,000	356,250	企業版ふるさと納税寄附金
19 繰 入 金	505,734	858	506,592	観光振興基金繰入金
20 繰 越 金	135,000		135,000	(純繰越金 184,584)
21 諸 収 入	242,258	48,916	291,174	防災拠点・災害時相互支援体制構築事業支援金 29,886 過年度後期高齢者医療療養給付費負担金返還金 19,030
22 市 債	1,058,200	69,100	1,127,300	過疎対策事業債 62,300 防災施設整備事業債 6,800
歳 入 合 計	13,537,533	220,559	13,758,092	

歳 出		(単位：千円)		
区 分 款	補正前の 予 算 額	補 正 予算額	補正後の 予 算 額	備 考
1 議 会 費	136,003		136,003	
2 総 務 費	2,637,895	39,127	2,677,022	関係人口・魅力・移住創出事業 3,800 いきかい繋がる宮津港湾にぎわいづくり事業 6,500 ほか
3 民 生 費	3,676,052	5,892	3,681,944	乳幼児家庭外出支援事業 3,492 民間保育園運営事業 900 ほか
4 衛 生 費	1,662,866		1,662,866	
5 労 働 費	3,739		3,739	
6 農林水産業費	483,045	22,060	505,105	農業経営安定化対策事業 8,600 強い水産業づくり支援事業 12,500 ほか
7 商 工 費	315,503	33,008	348,511	持続可能な観光地域づくり事業 9,340 地域物流最適化推進事業 21,092 ほか
8 土 木 費	1,270,577		1,270,577	
9 消 防 費	522,797	37,779	560,576	防災活動事業 36,779 宮津与謝消防組合分担金 1,000
10 教 育 費	1,135,033	78,974	1,214,007	小学校施設整備事業 74,960 中学校施設整備事業 1,590 ほか
11 公 債 費	1,687,575		1,687,575	
12 予 備 費	6,448	3,719	10,167	
13 災 害 復 旧 費	0		0	
歳 出 合 計	13,537,533	220,559	13,758,092	

令和8年度 宮津市9月補正予算(案) 主要事業の概要

※事業の番号に○がついているものは、「令和8年度9月補正予算 事業等説明資料」での説明があるもの。

■一般会計に係る補正

(単位：千円)

		事業名	令和7年度 決算額	令和8年度 既決予算額	予算額	財源内訳		事業の概要	課名	
						特定財源	一般財源			
■若者が住みたいまちづくりプロジェクト										
1	充実	担い手活動創出モデル事業 (関係人口・魅力・移住創出事業)	28,551	43,010	3,800		3,800	◆ふるさと住民登録制度を見据えた担い手活動創出モデル事業 の実施 ・活動の造成、受入れ等における課題や効果の検証	移住定住・ 魅力発信課	
2	新規	乳幼児家庭外出支援事業	—	—	3,492	府	3,492	0	◆置き型ベビーケアルームの設置(福祉・教育総合プラザ) ※府の「ベビーケアルーム設置促進事業費補助金」の採択に 伴うもの	社会福祉課 子ども未来課
■宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト										
3	充実	持続可能な観光地域づくり事業	24,790	15,999	9,340	国	6,594	2,746	◆観光DXに係る専門人材の活用 6,594千円 ※国の「全国の観光地・観光産業における観光DX推進 事業」の採択に伴うもの ◆地域おこし協力隊の配置(デジタル広報担当) 2,746千円	商工観光課
4	充実	いきかい繋がる宮津港湾にぎわいづくり 事業	—	2,000	6,500	市債	6,500	0	◆田井宮津ヨットハーバーの環境整備 ・浮き桟橋への渡り桟橋改修	企画課
■迅速な物価高対応										
5	充実	物価高騰下での農業生産活動に係る費用 負担軽減(農業経営安定化対策事業)	22	19	8,600	国	8,600	0	◆物価高騰の影響を受けている農業者への支援 ・農業生産資材の購入費用の一部支援	農林水産課
6	充実	強い水産業づくり支援事業	950	950	12,500	国	12,500	0	◆水産業コールドチェーン整備への支援 ・養老漁港における自動製氷施設整備への支援 ※京都府との協調支援	農林水産課
7	新規	小中学校、幼稚園及び民間保育施設等へ の防犯カメラ等設置(民間保育園運営事業、 認定こども園運営事業、のびのび放課後児童クラ ブ事業、小学校施設整備事業、中学校施設整備事 業、幼稚園施設整備事業)	—	—	8,890	国	7,445	1,445	◆小中学校、幼稚園及び民間保育施設等へ防犯カメラ等の設置 ・防犯カメラの整備(小中学校、幼稚園、放課後児童クラブ) ・防犯カメラ等設置支援(民間保育園、認定こども園)	子ども未来課 学校教育課

(単位：千円)

	事業名	令和7年度 決算額	令和8年度 既決予算額	予算額	財源内訳		事業の概要	課名
					特定財源	一般財源		
8	■防災・減災対策の強化							
	充実 防災拠点及び災害時相互支援体制構築 （防災活動事業）	11,627	12,453	36,779	市債 6,800 諸 29,886	93	◆災害時相互支援体制の構築 ・災害発生時の緊急対応・避難所備蓄資機材の整備 ・人材育成研修の実施 ※B&G財団の「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業支援金」の採択に伴うもの	消防防災課
	■地域経済力が高まるまちづくり							
9	新規 農産物等の輸配送の効率化実現可能性 調査（地域物流最適化推進事業）	—	—	21,092	国 21,092	0	◆農産物等の輸配送の効率化の検討及び実証 ・ドローンを活用した物流可能性調査の実施 ※国の「地域の事業者間連携を通じた物流生産性向上推進事業費補助金」の採択に伴うもの	商工観光課 農林水産課
10	新規 農業用機械等導入支援補助金事業	4,532	—	960	府 960	0	◆農業者等への農機具等導入支援 ・作業負担の軽減と効率化支援 630千円 ・経営コストの削減支援 330千円 ※府の「スマート農業実装チャレンジ事業費補助金」等の採択に伴うもの	農林水産課
11	■安全・安心に生活でき、環境にやさしいまちづくり							
	充実 宮津与謝消防組合支援事業 （宮津与謝消防組合分担金）	401,514	417,237	1,000	寄附 1,000	0	◆企業版ふるさと納税を活用した、消防資機材の導入支援 ・広報車両等の導入支援	消防防災課
	■ふるさとを大切に学びを深めるまちづくり							
12	充実 小学校施設整備事業	39,601	7,500	71,800	国 15,990 市債 55,800	10	◆府中小学校児童用トイレ改修 70,000千円 ◆府中小学校特別支援教室改修 1,800千円	学校教育課
13	■その他（R7国府支出金等の精算等）							
	国府支出金等返還金	14,838	—	28,827		28,827	◆令和7年度中に多く受け入れた国府支出金等の返還	企画課 税務・国保課 社会福祉課 子ども未来課 健康・介護課 学校教育課
	国府支出金等精算交付関係	—	—	歳入補正 予算	国 24,012 諸 19,030	△ 43,042	◆令和7年度中の受け入れが少なかった国府支出金等の追加交付	税務・国保課 社会福祉課 子ども未来課 健康・介護課 学校教育課
	観光振興基金積立金	29,656	30,822	1,718		1,718	◆令和7年度の入湯税の決算に基づく積立金の追加 1,718千円 ・原資積立額 32,518千円（当初30,800千円） ・観光振興交付金の追加交付（858千円）	商工観光課
	教育委員会事務局経費	10,119	9,674	684		684	◆学校運営協議会委員及び幼稚園評議員への報酬	学校教育課

■特別会計に係る補正

(単位：千円)

	事業名	令和7年度 決算額	令和8年度 既決予算額	今回補正額	財 源 内 訳		事業の概要	課 名
					特定財源	一般財源		
特1	国民健康保険事業特別会計	2,064,864	2,099,802	5,557	繰越 5,557	0	◆R7年度中に多く受け入れた国府支出金等の返還 1,361千円	税務・国保課
特2	介護保険事業特別会計	2,815,737	2,887,394	58,900	繰越 58,900	0	◆R7年度中に多く受け入れた国府支出金等の返還 42,631千円	健康・介護課

令和8年9月定例会 令和8年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第1号)】

(単位:千円)

事業名	担い手活動創出モデル事業（関係人口・魅力・移住創出事業）	充実	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	R4.4：「宮津市と株式会社FoundingBaseの包括連携に関する協定」を締結（関係人口創出、地域の魅力発信、移住定住促進などを連携し協力して取組むもの） R4.5：前尾記念クロスワークセンターMIYAZUの開設 R6.12：公式LINEセグメントふるさと市民制度「MIYAZUTTO！」運用開始 R8：国による「ふるさと住民登録制度」の創設（運用開始はR8年度末予定）		3,800					3,800
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
			46,810					
補正理由 及び 目的・目標	国が創設する「ふるさと住民登録制度」の開始を見据え、本市における関係人口の創出・拡大につながる担い手活動について、地域団体等と連携したモデル実証を行い、活動の造成や参加者の受入れにおける課題や効果を検証し、令和9年度以降の本格実施につなげる。		(参考)前年度決算額					
			28,551					
			総計重点 プロジェクト	若者が住みたいまちづくりプロジェクト				
事業概要	■担い手活動創出モデル事業 3,800千円 地域団体等と連携し、地域の担い手ニーズを踏まえたモデル活動の造成や参加者の募集・受入れまでを一体的に実施し、本格実施に向けた課題や効果を検証する。 ○ふるさと住民登録につながる「担い手活動」の掘り起こし・モデル実証 ・担い手活動の掘り起こし・プロジェクトの造成 ・情報発信・参加者募集・実証実施 ・実証後のアンケート等による効果検証 ・地域・参加者双方から見た課題整理 など  地域の困りごと・人手不足 ・活動のプロジェクト化 ・情報発信・参加者募集 担い手活動の造成・実証 (地域イベント・農作業など)  ふるさと住民・関係人口 ・訪問・活動参加 ・地域とのつながり ・リピーター化 課題の把握・効果検証 → 本格実施の検討へ ○ふるさと住民・関係人口セミナーの開催 地域におけるふるさと住民登録制度等への理解を深め、担い手活動の創出に向けた機運を高めるため、地域団体等を対象としたセミナーを開催する ○外部有識者によるアドバイザリー・検証の実施 外部有識者等を交えたプロジェクト会議を開催し、モデル実証の進捗確認や効果検証、課題整理を行う	テーマ別 戦略	住みたい、住み続けたいまちづくり					
		施策分野	関係人口創出・拡大					
		【宮津市総合計画以外の計画】						

令和8年9月定例会 令和8年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第1号)】

(単位:千円)

事業名	持続可能な観光地域づくり事業	充実	補正予算額	財 源 内 訳						
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源		
背景・経緯	R4.3：宮津市観光戦略の策定 R5-R6:観光DX基盤の構築(宿泊データ等を収集・分析する仕組みを構築) R8.3：第2期宮津市観光戦略の策定 R8.5：地域おこし協力隊（デジタル広報担当）の募集開始 R8.7：観光庁「全国の観光地・観光産業における観光DX推進事業」採択		9,340	6,594				2,746		
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳						
			25,339	国	全国の観光地・観光産業におけるDX推進事業費補助金			6,594		
補正理由 及び 目的・目標	第2期宮津市観光戦略に基づき、観光DX基盤や各種データ等を活用した観光事業者の業務効率化やサービス向上の体制を構築することで、地域一体となった誘客活動につなげるもの。 (観光庁「全国の観光地・観光産業における観光DX推進事業」の採択に伴うもの) SNS等を活用したデジタル広報を推進し観光誘客の促進を図るもの。 (地域おこし協力隊の応募に伴うもの)		(参考)前年度決算額							
			24,790							
			総計重点 プロジェクト	宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト						
事業概要	■専門人材の伴走支援による観光DXの推進 6,594千円 観光DX（宿泊データ収集・分析システム等）を自律的に推進できる体制を構築するため、専門人材による地域事業者等の伴走支援を行うもの。 ＜専門人材の具体の役割＞ ○データ分析・活用基盤の構築 宿泊データ等を生成AIで統合分析し、手軽に活用し省力化及びサービス向上ができる環境を構築 ○観光事業者等への伴走支援 観光データ等を活用した観光事業者等の経営や人材育成等に対する伴走支援 ■宮津・天橋立のプロモーションを行うデジタル広報の推進 2,746千円 SNS等を活用したデジタル観光情報の発掘・発信体制を強化するため、地域おこし協力隊を配置するもの。 ○配置人数 1名 ○配置先 海の京都DMO天橋立地域本部（天橋立観光協会） ○着任時期 R8.10月頃 ○地域おこし協力隊の主な活動内容（予定） ・地元住民への丁寧な取材（地元の人だからこそ知る物語）に基づく、共感を呼ぶ高品質な動画・写真コンテンツの製作・投稿		テーマ別 戦略	地域経済力が高まるまちづくり						
			施策分野	観光振興						
			【宮津市総合計画以外の計画】							
			R7	第2期宮津市観光戦略			R7～R11			
			期待 される 効果等	・第2期宮津市観光戦略の推進における観光データ・生成AIの活用 ・データ分析に基づく、持続可能な観光地経営のための自走体制の確立 【第7次宮津市総合計画数値目標】 ・観光交流人口 R6：301万人⇒R12：315万人 ・観光宿泊客数 R6： 83万人⇒R12： 95万人 ・観光消費額 R6：143億円⇒R12：185億円 ・外国人観光宿泊客数 R6：6.7万人⇒R12：10.8万人 ・顧客満足度 R12：85%						
				8 働きかいた 経済成長も 9 産業と技術革新の 基盤をつくらう						
担当部署	産業経済部 商工観光課 観光係			45-1625		3				

令和8年9月定例会 令和8年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第1号)】

(単位:千円)

事業名	物価高騰下での農業生産活動に係る費用負担軽減 (農業経営安定化対策事業)	充実	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	・ R4：原油・物価高騰対策支援金の交付（農業者：肥料代を対象に含む） ・ R7～R8：物価高騰等に対して必要な支援を実施できるよう、国が「重点支援地方交付金」を配分 ・ R8.5：世界情勢の不安定化や円安の影響による原材料価格等の高騰が長期化 ※農業生産に不可欠な肥料や種苗等の資材価格が高止まり 農業生産資材価格指数/R2基準31%上昇		8,600	8,600				0
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
			8,619	国	地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）			8,600
			(参考)前年度決算額					
			22					
補正理由 及び 目的・目標	物価高騰等の影響を受け厳しい経営環境下にある市内農業者の生産活動に係る費用増加に対して支援することで、農業経営の負担軽減を図る。		総計重点プロジェクト	—				
			テーマ別戦略	地域経済力が高まるまちづくり				
事業概要	■物価高騰下での農業生産活動に係る費用負担軽減 8,600千円 ○農業生産活動に係る増加費用への支援 7,900千円 農業生産資材の購入費用の一部を支援 〈交付対象経費〉 令和7年分の確定申告書、決算報告書等に記載された「種苗費、肥料費、飼料費、農具費、農薬衛生費、諸材料費」の合計金額 〈補助金額〉 ・ 交付対象経費の合計額の10%を支給 ・ 上限額：法人 10万円 それ以外の農業者 5万円 〈交付対象者〉 経営耕地面積30a以上または直近の年間農産物販売価格50万円以上の販売農家 ○支援事業に係る人件費 700千円 補助金交付事務を行う会計年度任用職員1名を雇用（10月～1月）		施策分野	農林水産業振興				
			【宮津市総合計画以外の計画】					
			期待される効果等	認定農業者等の販売農家へ増加費用を支援することで農業経営の負担軽減に資する。				
				1 貧困をなくそう 2 健康をこころに				
			担当部署	産業経済部 農林水産課 農林水産課係		45-1626		5

令和8年9月定例会 令和8年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第1号)】

(単位:千円)

事業名	強い水産業づくり支援事業	充実	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	・ R6.3：京都府水産業再生委員会が第3期浜の活力再生プラン(R6～10)を作成 ○漁業生産コスト削減のための取組のひとつとして、定置網漁業者の拠点すべてに自動製氷施設を行き渡らせ、氷の輸送コストの削減等を図る ・ R7～R8：物価高騰等に対して必要な支援を実施できるよう、国が「重点支援地方交付金」を配分 ・ R8.5：京都府が国の重点支援地方交付金を活用した支援制度（水産物コールドチェーン整備事業補助金）を創設 ※申請期間：R8.5.1～R8.6.29		12,500	12,500				0
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
			13,450	国	地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）			12,500
			(参考)前年度決算額					
			950					
補正理由 及び 目的・目標	物価高騰等の影響を受け厳しい経営環境下にある市内漁業者の水産物の生産・流過程における合理化に対して支援することで、漁業経営の負担軽減や経営強化を図る。		総計重点プロジェクト	—				
			テーマ別戦略	地域経済力が高まるまちづくり				
事業概要	■水産業コールドチェーン整備への支援 12,500千円 養老漁港におけるコールドチェーンに向けた取組(漁港で品質を維持するための「製氷施設」の導入)に対して、京都府と協調する形で支援を実施するもの。 ○補助対象者：京都府漁業協同組合 ○補助対象事業：養老漁港での自動製氷施設の整備（事業費：約95百万円） ○補助金額：12,500千円（府補助上限額：25,000千円の1/2相当） 【京都府「水産物コールドチェーン整備事業補助金」の概要】 高水温の影響で漁獲物の鮮度保持に苦しむ漁業者で、水産物の生産・流過程における温度管理及び衛生管理(コールドチェーン)の高度化に取り組む事業者を支援するもの（令和7年度2月補正予算で「府民生活や事業活動を守る物価高騰対策」の一環で補助金を創設）。 水産物を新鮮なまま市場に出荷できるよう水揚げから市場までの間を低温環境に保つための新たな機器・資材等の導入に係る経費を補助。 ・補助対象者：水産物の生産・流過程における温度管理・衛生管理の高度化に取り組む、府内に主な生産・経営基盤を持つ水産業関係団体（漁業協同組合、水産流通協同組合当）又は水産業経営体 ・補 助 率：2分の1以内 ・補助上限額：25,000千円		施策分野	農林水産業振興				
			【宮津市総合計画以外の計画】					
期待される効果等			期 待 される 効果等	・水産物の鮮度保持能力(低温管理)の向上 ・魚価(販売単価)、ブランド力の維持・向上 ・漁業経営の安定				
				1 食料をなくそう 2 経費をゼロに				
担当部署				産業経済部 農林水産課 農林水産係		45-1626		6

令和8年9月定例会 令和8年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第1号)】

(単位:千円)

事業名	小中学校、幼稚園及び民間保育施設等への防犯カメラ等設置 (民間保育園運営事業・認定こども園運営事業・のびのび放課後児童クラブ事業・小学校施設整備事業・中学校施設整備事業・幼稚園施設整備事業)	新規	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	R7～R8 物価高騰等に対して必要な支援を実施できるよう、国が「重点支援地方交付金」を配分		8,890	7,445				1,445
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
			—	国	地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）			7,445
補正理由及び目的・目標	物価高騰に伴う地域経済や住民生活への影響が懸念される中、市内の小中学校、幼稚園及び民間保育施設等に防犯カメラ等を設置することで、敷地内の不法侵入対策や犯罪の未然防止、さらには事件発生時の早期解決に繋げるなど、地域の防犯意識を高め、子どもたちが安全安心に過ごせる環境を整備する。		(参考)前年度決算額					
			—					
			総計重点プロジェクト	—				
事業概要	■小中学校及び幼稚園への防犯カメラ等設置工事 6,490千円 一般来客用の玄関及び園児・児童生徒用の昇降口等へ防犯カメラを設置し、各校(園)の職員室においてモニターによる監視及び録画を行う。 ・小学校（5校7箇所） 3,160千円 ・中学校（2校3箇所） 1,590千円 ・公立幼稚園（2園3箇所） 1,740千円 ■民間保育園、認定こども園への防犯カメラ等設置支援補助 1,800千円 防犯カメラ及びカメラ付きインターホンの設置を支援する。 ◇補助対象施設：民間保育園 3園 認定こども園 3園 ◇補助率：10/10（1施設上限300千円） ■のびのび放課後児童クラブに係る防犯カメラ設置 600千円 放課後児童クラブ玄関に防犯カメラを設置する。 ・のびのび放課後児童クラブ（小学校内4校4箇所）		テーマ別戦略	—				
			施策分野	防犯・交通安全				
			【宮津市総合計画以外の計画】					
			R7	第3期宮津市子ども・子育て支援事業計画			R7～11	
			R8	宮津市教育大綱・第3期宮津市教育振興基本計画			R8～12	
		期待される効果等	・学校施設における犯罪及び不法侵入者対策 ・地域の防犯意識の向上 ・子どもが安全・安心に過ごせる環境の整備					
								
	担当部署	健康福祉部 こども未来課 子ども福祉係 45-1640 健康福祉部 こども未来課 子育て応援係 45-1621 教育委員会事務局 学校教育課 学校施設係 45-1662					7	

令和8年9月定例会 令和8年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第1号)】

(単位:千円)

事業名	防災拠点及び災害時相互支援体制構築（防災活動事業）	充実	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	R7.3：災害時職員初動対応マニュアル（地震編）の策定 R7.5：京都府防災会議において公的備蓄等に係る基本的な考え方が承認され、その考え方を基に、本市における各避難所備蓄品、整備年次計画を策定 R8.5：公益財団法人B&G財団へ防災拠点の設置及び研修支援金に係る交付申請書の提出		36,779			6,800	29,886	93
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
			49,232	市債	防災施設整備事業債			6,800
補正理由 及び 目的・目標	災害発生時の緊急対応に要する資機材を配備するとともに、重機操作などの人材の育成を行い、災害時における相互支援体制の構築を進め、地域の防災力の向上を図る。 (B&G財団「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業（第五期）」の採決に伴うもの)		(参考)前年度決算額					
			11,627					
			総計重点プロジェクト	若者が住みたいまちづくりプロジェクト				
事業概要	【防災拠点の整備】 ■災害発生時の緊急対応・避難所運営備蓄資機材の整備 33,761千円 ○拠点整備 ・防災倉庫 ○資機材 ・救助艇 ・備蓄品配送用車両など防災用資機材 ○現物支給資機材 油圧ショベル スライドダンプ [イメージ]防災倉庫 救助艇 ■人材育成研修の実施 3,018千円 広域研修、スタートアップ研修、油圧ショベル特別教育研修、防災訓練研修 購入資機材活用研修 ほかに 油圧ショベル研修の様子		テーマ別戦略	安全・安心に生活でき、環境にやさしいまちづくり				
			施策分野	社会基盤・防災減災				
			【宮津市総合計画以外の計画】					
			S38	国の防災基本計画			随時見直し	
			S38	京都府地域防災計画			随時見直し	
			S39	宮津市地域防災計画			随時見直し	
			期待される効果等	安全・安心で快適にくらせるまちづくりの推進 ○防災拠点整備の充実 ・災害発生時の緊急対応や避難所運営に必要な資機材の充実が図られる。 ○人材育成の実施 ・重機等の資機材の研修の実施により、不足するオペレーターの人材育成が図られる。 ○災害時相互支援体制の構築 ・全国の同事業を実施している市町村から、早期の災害復旧のための支援を受けることができる。				
			担当部署	総務部 消防防災課 消防防災係		45-1605		8

令和8年9月定例会 令和8年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第1号)】

(単位:千円)

事業名	農産物等の輸配送の効率化実現可能性調査 (地域物流最適化推進事業)	新規	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	・R7. 8：持続可能な京都府北部地域物流ネットワーク推進協議会の発足 ・R8. 6：北部地域の地域物流の最適化の検討へ（京都府令和8年度6月補正予算） ・R8. 7：国「地域の事業者間連携を通じた物流生産性向上推進事業」の採択決定		21,092	21,092				0
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
			21,092	国	地域の事業者間連携を通じた物流生産性向上推進事業費補助金		21,092	
補正理由 及び 目的・目標	持続可能な物流ネットワークを構築していくため、「持続可能な京都府北部地域物流ネットワーク推進協議会」と連携し、ドローンを活用した農産物等の輸配送の実現可能性調査を実施し、効果や課題等を検証することで、地域物流の最適化や暮らしの維持・利便性の向上につなげるもの。 (国の「地域の事業者間連携を通じた物流生産性向上推進事業」の採択に伴うもの)		(参考)前年度決算額					
			—					
			総計重点プロジェクト	宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト				
事業概要	■ドローンを活用した物流実現可能性調査の実施 21,092千円 農産物等を効率的に配送するため、ドローンを活用した配送等の可能性調査を実施するもの。 ○ 実施主体 宮津市モーダルシフト協議会（仮称） ○ 実施内容 ドローンを活用した農産物等の配送実証及び検証 農村地域等 市街地等 ドローンを活用した配送等を実施 【持続可能な京都府北部地域物流ネットワーク推進協議会の概要】 物流の2024年問題を契機に顕在化するトラックドライバーの人材不足など、府北部地域における物流に関する課題に対応するため、物流事業者や荷主企業との連携により地域資源を活かした物流の効率化を図る実証事業を実施することで、持続可能な北部地域の物流ネットワークを推進し、産業競争力を維持・強化することを目的として令和7年8月に発足した協議会。 * 京都府及び北部5市2町、物流事業者及び荷主企業等から構成 * 令和8年度は北部地域の地域物流の最適化を検討中		テーマ別戦略	地域経済力が高まるまちづくり				
			施策分野	商工業振興 農林水産業振興				
			【宮津市総合計画以外の計画】					
			期待される効果等	本市並びに北部地域の暮らしの維持・利便性の向上に向けた物流体制の効率化 9産業と技術革新の基盤をつくろう 11住み続けられるまちづくりを				
			担当部署	産業経済部商工観光課商工係 農林水産課農林水産係		45-1663 45-1626		9

令和8年9月定例会 令和8年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第1号)】

(単位:千円)

事業名		農業用機械等導入支援補助金事業			新規	補正予算額		財 源 内 訳															
								国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源											
背景・経緯	農業者の高齢化や後継者不足が進行する中、豊かな自然が育んだ地場産品が「宮津の食」を支えるブランド力を持ち、農業が安定した経営と良好な労働環境の下、魅力あるビジネスとして営み続けられるまちを目指す必要がある。					960			960			0											
						(参考)補正後予算額		特 定 財 源 の 内 訳															
						960		府	スマート農業実装チャレンジ事業費補助金	630	府	農業経営構造対策事業費補助金	330										
補正理由 及び 目的・目標	農業者等が作業負担軽減や作業効率化等のために行う農機具等導入を支援する。 (京都府「スマート農業実装チャレンジ事業費補助金」等の採択に伴うもの)					(参考)前年度決算額																	
						4,532																	
						総計重点プロジェクト		—															
事業概要	■作業負担の軽減と効率化支援 630千円					テーマ別戦略	地域経済力が高まるまちづくり																
	<table><tr><th>事業内容</th><th>事業主体</th><th>事業費</th><th>補助金</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>ラジコン草刈機</td><td>農事組合法人久理陀ファーム</td><td>1,386,000円 (補助対象経費1,260千円)</td><td>1/2以内</td><td>630,000円</td></tr></table>					事業内容	事業主体	事業費	補助金	補助金額	ラジコン草刈機	農事組合法人久理陀ファーム	1,386,000円 (補助対象経費1,260千円)	1/2以内	630,000円	施策分野	農林水産業振興						
						事業内容	事業主体	事業費	補助金	補助金額													
	ラジコン草刈機	農事組合法人久理陀ファーム	1,386,000円 (補助対象経費1,260千円)	1/2以内	630,000円																		
						【宮津市総合計画以外の計画】																	
■経営コストの削減支援 330千円					期待される効果等	・作業負担の軽減、作業の効率化 ・作業面積の拡大、生産性の向上 ・経営コストの削減及び経営規模の拡大 ・農業所得の向上 ・地域農業の維持、発展																	
					2経済をゼロに 9産業と投資意識の芽生えをつくらう																		
					担当部署		産業経済部 農林水産課 農林水産係			45-1626		10											

令和8年9月定例会 令和8年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第1号)】

(単位:千円)

事業名	小学校施設整備事業	充実	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	・R5.3：宮津市学校施設長寿命化計画策定 ・R5.3：学校施設整備年次計画の更新 ・R7.3：第3期宮津市子ども・子育て支援事業計画策定 ・R8.3：宮津市教育大綱・第3期教育振興基本計画策定		71,800	15,990		55,800		10
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
			79,300	国 市債	学校施設環境改善交付金 過疎対策事業債		15,990 55,800	
補正理由 及び 目的・目標	学校施設整備年次計画に基づく施設の整備を実施し、トイレ洋式化の早期実現などによる学校施設の環境改善を図る。		(参考)前年度決算額					
			70,118					
			総計重点 プロジェクト	—				
事業概要	■学校施設の整備 71,800千円 学校施設整備年次計画に基づく施設整備等を計画的に進めるもの ○府中小学校児童用トイレ改修工事 70,000千円 トイレの洋式化及び老朽化した壁等の更新を行い、衛生環境の改善と利便性の向上を図る ・整備箇所 18基（教室棟15基、体育館3基） ○府中小学校特別支援教室改修工事 1,800千円 特別支援学級数に対し、教室数が不足しているため、教室の改修を実施し、是正を図るもの ＜参考＞ 児童生徒用トイレ洋式化の整備率 ・小学校： 76.5%→88.0%（府中小：30.4%→100%） ・中学校： 51.3% ・幼稚園： 100.0%		テーマ別 戦略	ふるさとを大切に学びを深めるまちづくり				
			施策分野	学校教育				
			【宮津市総合計画以外の計画】					
			R7	第3期宮津市子ども・子育て支援事業計画			R7～11	
			R8	宮津市教育大綱・第3期教育振興基本計画			R8～12	
			期 待 される 効果等	・子どもたちがいきいきと学び、安全・安心に学校生活が送れる良好な教育環境の提供 ・トイレの洋式化100% 				
担当部署	教育委員会事務局 学校教育課 学校施設係				45-1662	12		